

工ヤシを以て去る十一月一日より
パロウスク對岸なるウラジミロフ
ブルヤ阿左尊聞及ブノヤ阿右
ドミカン
ホクチヤン
タルマチエカン
アルハラ
ウリド
クンデウル
ホクチヤン

る者頗る多きを來し從つて蒙古人に
日本人に接する機會多きを加ふる

▲金泰熙男 同上
▲朴夢城男 同上
▲白川友一氏(香川縣代議士) 二十三日入京

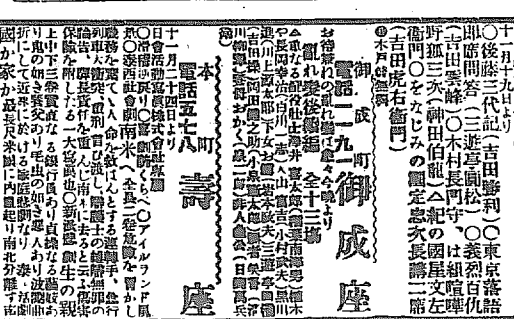
なり夜半驟雨來る然も月色却て一方に在り明日は新嘉坡の客なりと云ふ

マスト石鹼發賣元
東京野村外吉商店

1

第五十三席

早川貞水口演

[illegible]

十一月廿六日九星
 舊十月二十日辛酉
 本命三疊東開大安
 三疊 第六たる空位有る新見合地の方
 吉路銀東一四路 順利の日 越路たる南大馬
 求職路 感心の時 正明路たる五五
 北の損の事有る 經事手除き若くは又敗損
 平路の日約の事有る 爲工爲工

[illegible]

黃金館

貴婦人令嬢
 家庭唯一の化粧料
 垢ヌケのした美人となる

名譽
ホーカ―液の効
▽色を白くし、キメを細かにし
▽アゲを助き艶をよーくにし

紳士御賞用 力一液

金牌 於 **衛生** 博

▽白粉下、白粉トキ水に一固し又生
水で洗ふ。

▽子母衆の恥を去らし

男子女の脚刀傷、粉々洗滌法によつて
四季の日々、白濁ヲケを謝す

▽香く、香水代用をなし

▽常に快きず用ひられれば毎時爽し
若し一々安樂となる

▽其他種々の効果あり 本品が如何に美質
と有知なるかは、博士、海女國の哥く如く、
内賣店によりて證明である

▽小瓶小樽各、中瓶四十錢、大瓶八十錢
内外對照の良の小冊付、化粧店、藥店、
露店に賣る、化粧品商人より御注意

本舖東京銀座越嘉太郎商店

無代送呈

化學上の新知識を簡
時日苦痛 費用を
効も又偉大なる簡便
東京本所向島小梅町

入院隨意

(普通病室並
に隔離病室)

京城旭町

本館は連上を引下し、病室を開
き、小館の通しを狭く、病室
寄接館にひんし、つぎ、病室
その他、病室一切の諸病室、本館並
等によし

本家 大原森田門前長町町

衛生無害

無双醇良清酒

品質無双

瓢水味淋

釀造藤澤

京都本町二丁目

專賣店 前田酒店

大 神 君 有 代 丸 九 九 九	○ 華山本流釜山下 ○ 大板行	生 里 長 野 不 相 知 縣 東 芝 第 一 月 十 八 日 村 郷	實 母 ゆ ん 事 の 處 分
召 田 寅 一 良	召 田 寅 一 良	召 田 寅 一 良	召 田 寅 一 良

[illegible]

鎮南浦	大連行	十二月五	日午後二時
安東丸		十二月三	日午後二時
安智丸		十二月九	日午後二時
安智丸		十二月五	日午後二時
天智丸		十一月廿八	日午後二時
本浦神戶	大阪行	十一月	日午後五時
摩羅丸		十一月	日午後五時
群山・釜山・橫濱行			
千珠丸		十一月廿七	日午後四時
チヨイサン		九月十二	日午後四時
大連直行		九月十八	日午後四時
千珠丸		十二月十五	日正午出帆
チヨイサン		九月十二	日正午出帆

(清津・浦潮行) (元山出帆)
 * 該渡船の運賃は、普通客に比し、半額に減額せらる。

大智丸	十一月初九日	午後三時
大智丸	十二月十四日	出帆
上海、基隆、打狗行(大連出帆)	十二月十四日	午後三時
基隆、高隆丸	十二月十七日	午前十時
出帆	十二月十七日	午前十時

仁川切符發賣所 大阪商船會社 支店
 電話 二二三〇 二二三五
 京坂切符發賣所 內國通運會社 支店
 電話 二二三〇 二二三五

遊業者亦、船に前途を見せし、刺違の
 進船に着手しつゝある。刺違に於ても
 所は、刺違が喜ぶには、長機、刺違場を
 内外に過ぎりしも此、本有旗に於
 て約三箇所、即ち三十三萬坪、以上なるべ
 き、豫定なりと、因に諸國政府に、能々の家

